

ユニバーサム(Universum)「世界で最も魅力的な企業」ランキング 仏・ロレアル、経営学専攻の学生および卒業生により フランスおよび欧州の企業として唯一、トップ10企業にランクイン

世界最大の化粧品メーカーである仏・ロレアル(本社:パリ)は、経営学を専攻する学生および卒業生が選ぶ「2020年版 ユニバーサム グローバルランキング」において、2019年から2つ順位を上げて10位にランクインしました。ロレアルは、この権威あるランキングのトップ10にランクインした唯一のフランス企業であり、欧州企業としてもランクインしたのはロレアルだけです。

本ランキングは、2019年10月から2020年3月までの間に、世界上位12の経済大国のトップレベルの教育機関における23万5000人以上のビジネス、エンジニアリング、ITを専攻する学生および卒業生を対象に行われたもので、40の特徴に基づいて企業を評価し、彼らが将来の雇用主を選ぶ上で最も重要だと考えていることが明らかにした結果です。



#10
L'Oréal Group
by Business Students

ロレアルグループは、エンジニアリングおよびIT専攻の学生によるランキングにおいても順位を2つあげ、19位から17位になりました。

毎年100万人以上の応募があり、5,000人の実習生やインターンを採用しているロレアルは、そのクリエイティブな環境、エネルギー、魅力的な製品やサービス、社員に提供する研修などが高く評価されています。



ロレアルの人事担当 エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデントであるジャン-クロード・ル・グランは次のように述べています。

「このような評価は、ロレアルにとって非常に重要なものです。ロレアルを最も魅力的な企業ランキングのトップ10企業に選ぶということは、経営学専攻の学生たちが、オープンマインド、責任感、社会的・環境的コミットメントといったロレアルの価値を認識してくれているということです。新型コロナウイルスによる経済的に不確実な状況のなか、ロレアルは現在、今まで以上に、プロフェッショナルな人生をスタートさせる若い世代をサポートすることに力を注いでいます。」

ユニバーサム(Universum)「世界で最も魅力的な企業」ランキングについて

ユニバーサム(Universum)の「世界で最も魅力的な企業」ランキングは、ブラジル、カナダ、中国、フランス、ドイツ、インド、イタリア、日本、ロシア、韓国、イギリス、アメリカの12カ国で実施された調査結果をまとめたものです。これらの12カ国の市場は世界経済の70%を占めています。2020年版のデータは2019年10月から2020年3月の間に収集されました。より詳細はこちら(英語のみ) <https://universumglobal.com/media-center>

ロレアルグループについて(<https://www.loreal.com/>)

仏・ロレアルは、100年以上にわたって美に捧げてきました。36の多様で国際的で独自のブランドポートフォリオを有し、2019年でのグループの売上高は298.7億ユーロ、社員数は88,000人です。世界有数の化粧品会社であるロレアルは、マスマーケットから百貨店、調剤薬局、ドラッグストア、美容院、トラベルリテールや旗艦店、Eコマースなど、あらゆる流通チャネルで展開しています。4,100名の研究員を有し、研究開発をグループ戦略の基幹に置き、世界中の人々の美への熱望を叶えるために日々活動しています。野心的で持続的発展を目的としたロレアルグループの2030年に向けたサステナビリティの取り組みは、よりインクルーシブでサステナブルな社会実現のためのエコシステムの実現を目指しています。

日本ロレアルについて (<http://www.nihon-loreal.jp/>)

ロレアルは1963年から日本で事業を開始し、1996年に日本法人である日本ロレアル株式会社が設立されました。2019年時点での社員数は、2,670人、2020年10月現在の取り扱いブランドは17です。化粧品の輸入、製造、販売、マーケティングを行っています。